

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

News Release

NTT東日本グループ

2024年7月23日
東日本電信電話株式会社 青森支店

NTT グループねぶたを広域支援により運行 ～ 県外からボランティアで参加 ～

東日本電信電話株式会社 青森支店(支店長:磯崎 崇 以下、NTT東日本 青森支店)では、2024年NTTグループねぶたを運行するにあたり、東日本管内のグループ関連各社から青森ねぶた祭の運行に協力するスタッフを募集し、県外から集まった社員および家族とともに参加することといたします。

NTTグループねぶたは昭和25年から参加しており、今年で64回目の参加となります。

1. 取り組みの背景

人口減少が続く昨今、ねぶた祭を将来に亘って継承・発展させていくためには、祭りを支えるスタッフを青森市民のみならず、他地域から広く確保することが重要です。そこで、NTT 東日本青森支店では、グループ関連各社へ広く支援を呼びかけ、ねぶた祭に興味を持つたくさんの社員の協力を得ることができました。これにより、祭りの担い手を創出するとともに、青森を訪れることでねぶた祭のみならず青森県の魅力を満喫してもらい、地域の関係人口創出の一助にしたいと考えております。

2. 運行支援の内容

- ねぶた本体、及び各種台車の曳手
- ねぶた運行のサポートスタッフ

3. 支援日程と支援者数について

- 支援日程 8月2日(金)～8月6日(火)
※NTT グループねぶたの運行がない8月3日(土)を除く。
- 支援者数 各日約20名

4. 宿泊等について

- 運行支援者はNTT 橋本ビル内に宿泊場所を確保し、設置した簡易テントに宿泊します。
- 宿泊場所にワーケーションも可能なコワーキングスペースも確保しております。
- 支援日プラス1日の宿泊を可能とし、ねぶた支援以外でも青森県内各地の観光を促すなど、関係人口の創出に努めます。

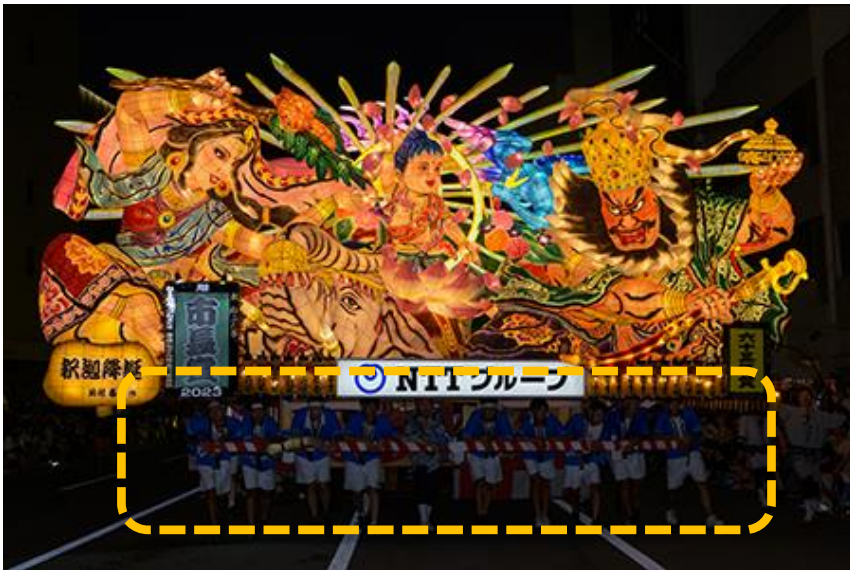
5. その他

- 今回の取り組み結果を踏まえ、今後のねぶた祭運営の体制維持について、引き続き検討してまいります。
- 宿泊スペースの撮影、支援者へのインタビューなどが可能です。

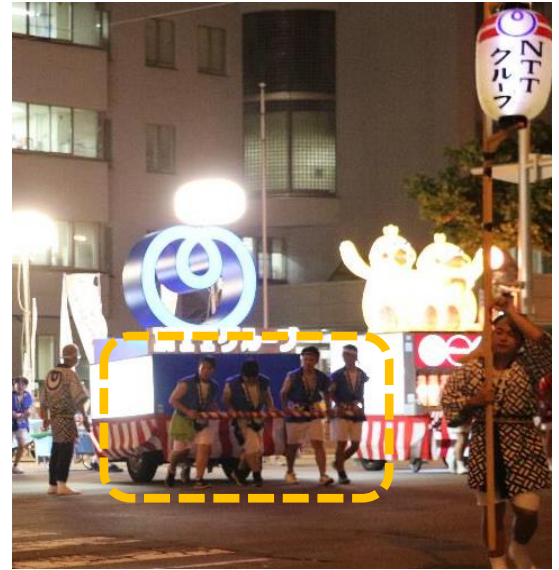
<参考>

■支援いただく内容(イメージ)

<ねぶた本体の曳手>



<各種台車の曳手>



・その他ハネトを囲うロープ引き、ねぶたを盛り上げる掛け声、先導役などを検討しております。

■宿泊スペース

5F 事務室、6F 事務室、8F 会議室をそれぞれ男性専用スペース、女性専用スペース、家族専用スペースに分け、簡易テントにて個人スペースを確保いたします。



【参考】簡易テントの広さ

- 家族4人(大人2人、子供2人)が就寝できるスペースあり
⇒イメージ:2人はベッド(2台)、2人はレジャーマット
- 簡易テントにはベッドが最大3台入ります。